

令和3年12月20日
自動車局安全政策課

令和3年度第3回「運行管理高度化検討会」の開催

令和3年度「運行管理高度化検討会」(第3回)を下記のとおり開催し、遠隔点呼(IT点呼)の対象拡大に向けた機器の性能要件や、自動点呼の導入に向けた点呼支援機器の認定制度等、運行管理の高度化に向けた制度に関する検討を行います。

旅客や貨物の輸送の安全の確保のため、自動車運送事業者には、営業所に運行管理者を配置し、運転者に対する乗務前後の点呼や運行中の必要な指示等を行うことが求められています。他方で、近年、運行管理に活用可能な情報通信技術(ICT)の発展は目覚ましく、運行管理における安全性の向上、労働環境の改善、人手不足の解消等に向けた手段としてICTの活用が注目を集めております。

こうした背景を踏まえ、国土交通省では、本年3月に「運行管理高度化検討会」を新たに立ち上げ、本検討会監督の下で実施する実証実験を通じて、遠隔点呼(IT点呼)の対象拡大に向けた機器の性能要件等、運行管理の高度化に向けた制度に関する検討を行うこととしました。

今年度の第3回検討会では、遠隔点呼(IT点呼)に関する実証実験の進捗状況を踏まえて、制度化に向けた最終取りまとめ案について議論するとともに、乗務後自動点呼の要件についても議論します。

記

1. 日 時 : 令和3年12月22日(水) 16:00~18:00
2. 会議形式 : WEB会議(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため)
3. 議 題 : (1) 令和3年度運行管理高度化の検討スケジュールについて
(2) 遠隔点呼の制度化に向けた最終とりまとめについて
(3) 乗務後自動点呼の要件とりまとめについて
(4) 運行指示者の一元化の実証実験状況について 等
4. 委員名簿 : 別紙のとおり

会議は非公開ですが、冒頭のみWEB傍聴が可能です。傍聴人数に限りがあるため、各社1名に限定させていただくとともに、傍聴人数が上限に達した場合は先着順とします。WEB傍聴を希望される方は、12月21日(火)18時までに以下の送付先にメールにて名刺のスクリーンデータを添付してご連絡ください。期日までにご連絡頂いた方にWEB会議のURLを送付致します。

(送付先) hqt-jidoshaansei★gxb.mlit.go.jp ※「★」を「@」に置き換えてください。

【お問合せ先】代表 03-5253-8111
自動車局安全政策課 安原、村上(内線 41615、41613) 直通 03-5253-8566 FAX 03-5253-1638

運行管理高度化検討会

委員名簿

伊藤	昌毅	東京大学大学院情報理工学系研究科附属ソーシャル ICT 研究センター准教授
今井	猛嘉	法政大学大学院法務研究科 教授
小田切	優子	東京医科大学医学部医学科公衆衛生学分野 講師
小野	秀昭	株式会社運輸・物流研究室 取締役フェロー
酒井	一博	公益財団法人大原記念労働科学研究所 主管研究員
佐竹	克也	公益社団法人全日本トラック協会 調査役
篠宮	隆	公益社団法人日本バス協会 参与
寺田	一薫	東京海洋大学大学院流通情報工学部門 教授
松谷	輝矢	一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会 常務理事
向	良一	公益財団法人日本自動車輸送技術協会 専務理事

(オブザーバー)

村田	省蔵	日本貨物運送協同組合連合会 専務理事
----	----	--------------------

(五十音順、敬称略)

(行政)

自動車局安全政策課 (事務局)、旅客課、貨物課